

# 長崎大学工学教育支援センター 平成27年度特別講演会

## 「ものづくりの自動化とは」



第一線でご活躍中の技術者の方に最近の技術開発動向や企業活動を語っていただく催しとして、株式会社牧野フライス製作所で工作機械の開発に長年携わってこられた小池伸二氏を講師として迎え、特別講演会を開催しました。

### 実施概要

日時： 平成27年11月18日（水）16：10～17：40

場所： 工学部1号館10番講義室

講師： 小池 伸二 氏（株式会社牧野フライス製作所 取締役開発本部長）

### 講演の概要

技術開発は「守・破・離」の過程を経て進展する。すなわち、ものまねから始まり、工夫・改善の過程を経て独創的な新技術が創出される。ものづくりの自動化についてもまた然りであり、その歴史を踏まえて検討すべきである。

講演では、この観点に基づき、工作機械の自動化の歴史について概説の上、(株)牧野フライス製作所で開発された自動化技術の様々な事例、工作機械の自動化技術の開発手法が紹介された。

総括において、小池氏は、ものづくりの自動化は人が行う作業を機械が代替することにより、省人化、高機能化、品質安定、生産効率や安全性の向上を図り、ものづくりのレベルアップを目指すためのものであり、決して人の働く場所を奪うためのものではないこと、ものづくりの自動化の進展に関するキーワードは高機能化、複合化、細分化であり、市場動向を把握し、最も有効な自動化の種を探す必要があると説き、講演を締めくくった。